

# 令和5年度とよかわデジモニ第5回アンケート結果 「食品ロス、ペットボトルのラベルはがしに関するアンケート」

## 概要

### ■目的

まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことを「食品ロス」と言います。

日本では現在、年間523万トンの食品ロスが発生しており、一人あたり毎日お茶碗1杯分を捨てている計算になります。（環境省・農林水産省令和3年度推計）

「食品ロス」の削減は国際的な課題であり、日本でも令和元年10月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行され、関心が高まっています。

市民の皆様の「食品ロス」についての関心や食品ロス削減の取組状況等のご意見を伺い、より一層のごみの減量を図る施策等に反映させるためにアンケートを実施しました。

### ■アンケート対象者

令和5年度とよかわデジモニ モニター100人

### ■回答期間

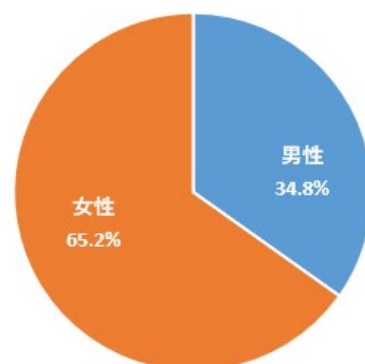
令和5年11月10日（金）から11月24日（金）まで

### ■回答者数（回答率）

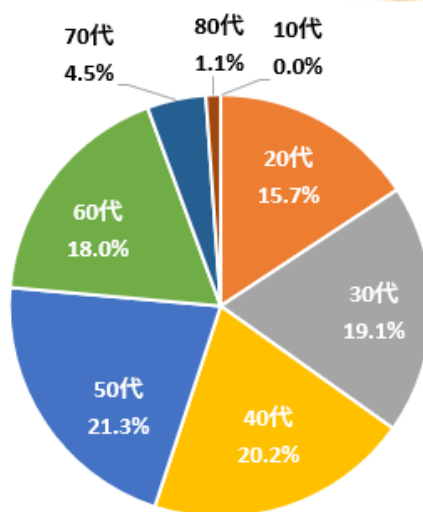
89人（89%）

### ■回答者の内訳

性別	回答数	%
男性	31	34.8%
女性	58	65.2%
合計	89	



年代	回答数	%
10代	0	0.0%
20代	14	15.7%
30代	17	19.1%
40代	18	20.2%
50代	19	21.3%
60代	16	18.0%
70代	4	4.5%
80代	1	1.1%
合計	89	



※比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100にならない場合があります。

## 担当課の総論

食品ロスについては、近年メディア等で取り上げられる機会も増えているせい、問1では「その言葉や問題になっていることすら知らない」という人はみられませんでした。少なくとも対象者全員が「食品ロス」という言葉は知っており、さらに「言葉の意味も問題になっていることも知っていた」と答えた方が89.9%という結果からも食品ロスの問題が高い認知度であることが確認できています。

問2の「食品ロスがどのくらいの頻度で発生していますか」には「あまり発生しない」、「ほとんど発生しない」、「全く発生しない」と答えた方が66.3%と半数以上の回答を占め、食品ロスが発生しないよう意識していることがわかりました。

しかしながら、まだまだ消費または賞味期限切れや食べ忘れなどの原因により、多くの家庭で食品ロスが発生してしまっている課題も認められました。

なお、少数意見ではありましたが、小さなお子様を抱える家庭ではやむを得ず食品ロスが出てしまっている事例も存在することがわかりました。

問4より今回の調査で判明した食品ロスの傾向として、品目では「野菜・果物」の食品ロスが61.6%と最も多かったことです。このことから、食品ロスを減らしていくためには、野菜の長持ちする保存方法や、野菜をたくさん使う料理や野菜を使った保存食のレシピ等により、野菜を傷ませる前に食べることが必要であると感じております。

問5より「ご家庭で「食品ロス」を減らす取り組みをしていますか」では、「いつもしている」、「時々している」と答えた方が全体の84.8%を占めており、問6でも回答された方全員が食品ロスの削減に関して何らかの取り組みを行っていることから取り組める範囲内で実践していただいていることがわかりました。

問10の「「とよかわ食品ロス・トリプルゼロ!」の取組を知っていますか」に関しての認知度は低かったですが、約半数の方が知らなくても普段から実践しており、8割近くの方が今後、「取り組んでいるまたは取り組んでみたい」と回答していることから「とよかわ食品ロス・トリプルゼロ!」の取り組みを周知することが市民意識の向上に繋がると考えております。

ペットボトルのラベルはがしに関する問いについては、9割以上の方が知っており、かつラベルをはがしてから出していただけていることから市民の皆様にご協力いただけていることを実感しております。

しかし、約1割の方が知らなかったと回答していることからラベルはがしに関する周知については今後とも行っていく必要があると考えます。

今後、市民の方ひとりひとりが取り組める範囲で少しずつ今までの生活を変えてもらうだけで、全体の食品ロスは減らすことができます。

今回の意見の結果を参考に、食品ロスを削減し、ごみの減量化への取り組みをより一層推進してまいります。

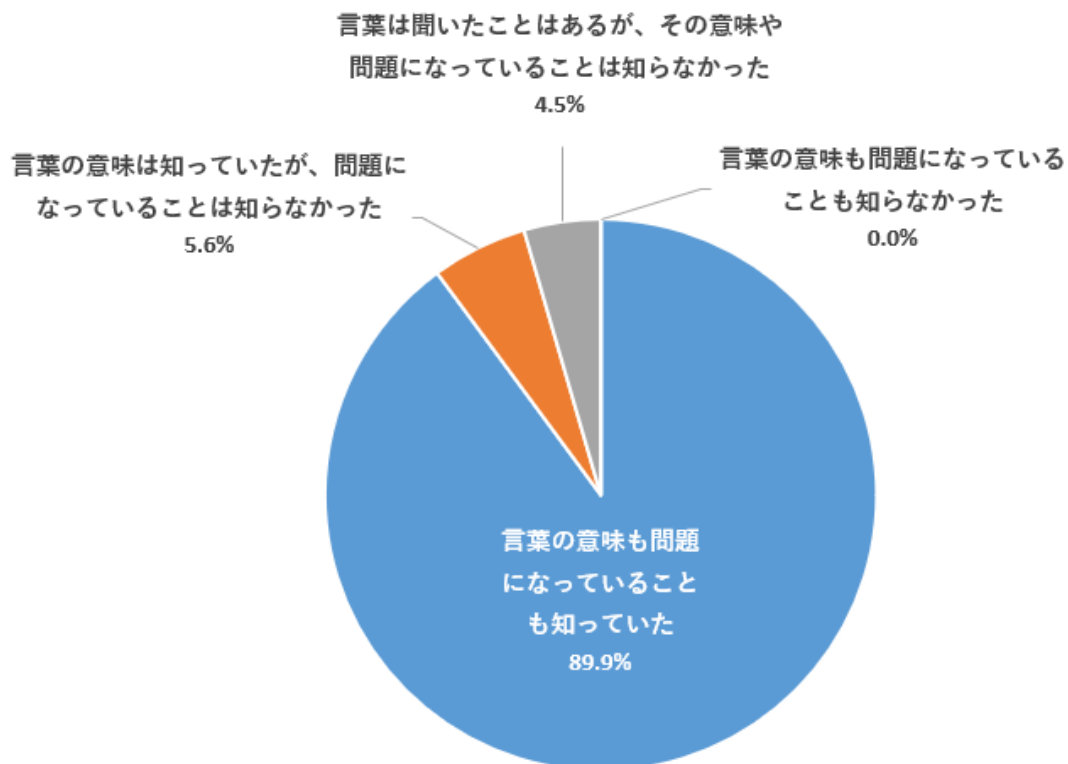
## アンケート集計結果

※比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100にならない場合があります。

※その他・自由意見については、原則ご記入いただいた原文のまま記載をしていますが表記誤りなどについては訂正し、アンケート内容と関係ない意見については掲載しない場合があります。

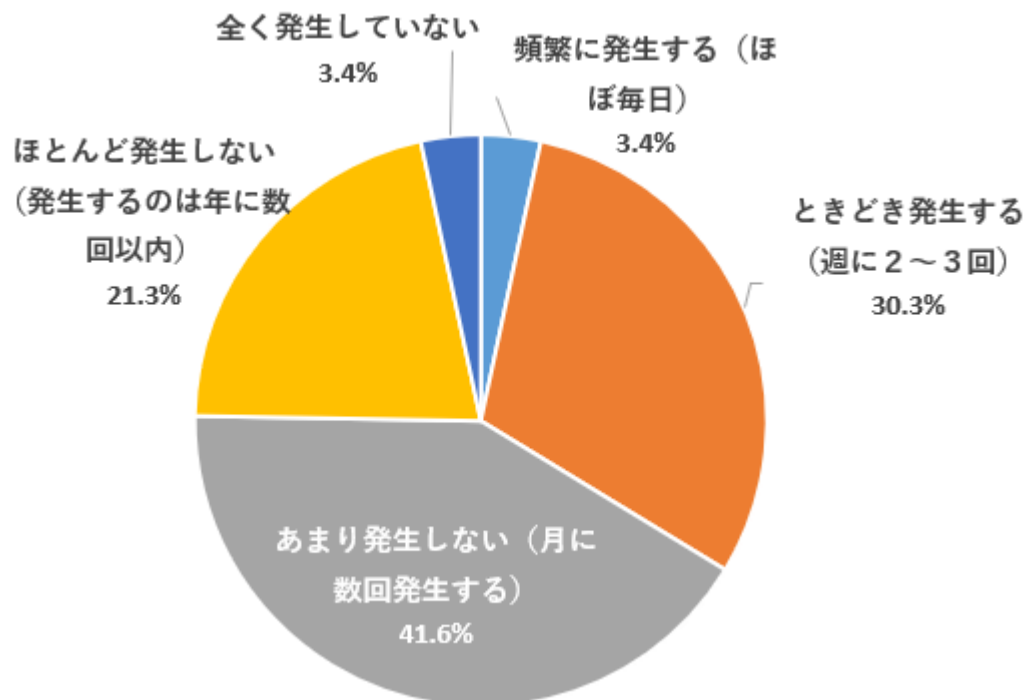
【1】あなたは、「食品ロス」について、言葉の意味や問題になっていることを知っていましたか。(1つ選択)  
「食品ロス」とは、まだ食べられるのに廃棄される食品(手つかずの食品や食べ残しなど)のことです

項目	回答数	%
言葉の意味も問題になっていることも知っていた	80	89.9%
言葉の意味は知っていたが、問題になっていることは知らなかった	5	5.6%
言葉は聞いたことはあるが、その意味や問題になっていることは知らなかった	4	4.5%
言葉の意味も問題になっていることも知らなかった	0	0.0%
合計	89	



【2】あなたのご家庭では、どのくらいの頻度で食品ロスが発生していますか。(1つ選択)

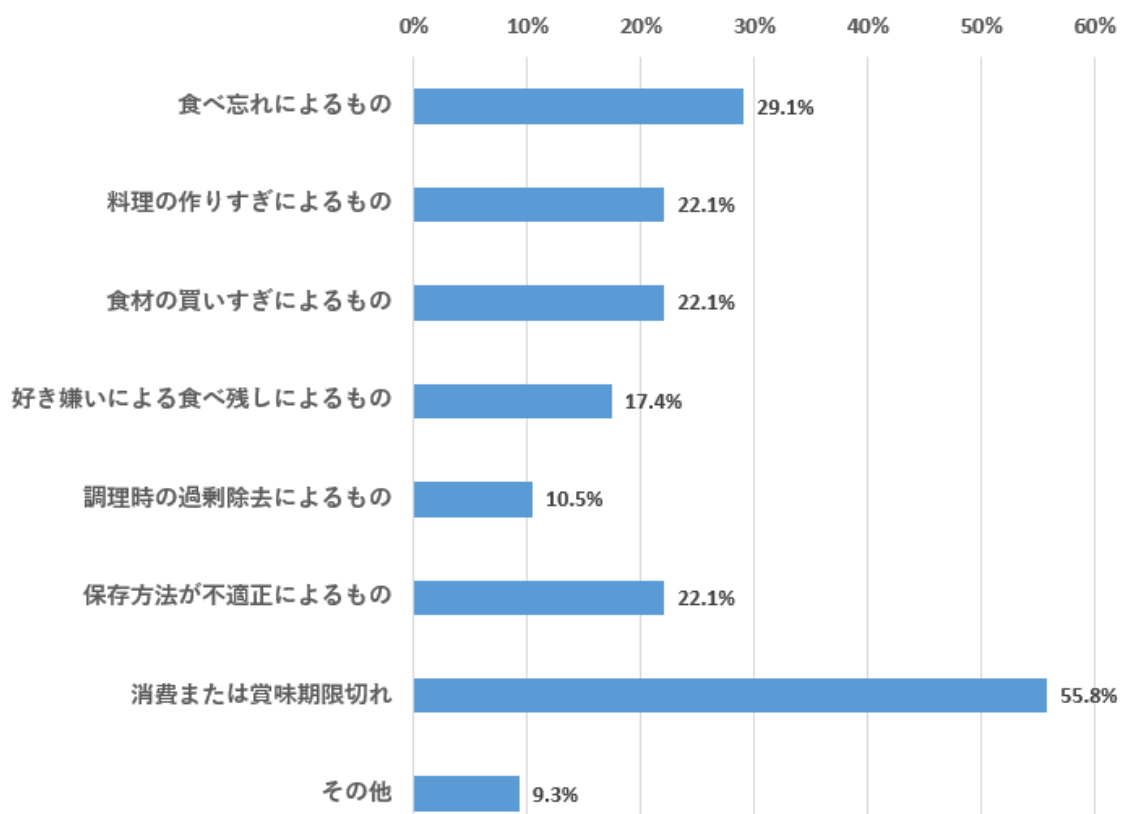
項目	回答数	%
頻繁に発生する(ほぼ毎日)	3	3.4%
ときどき発生する(週に2~3回)	27	30.3%
あまり発生しない(月に数回発生する)	37	41.6%
ほとんど発生しない(発生するのは年に数回以内)	19	21.3%
全く発生していない	3	3.4%
合計	89	



【3】問2で「全く発生していない」以外を選択した方へお聞きします(対象 86 人)

あなたのご家庭ではどのような理由で食品ロスが発生しますか(複数選択可)

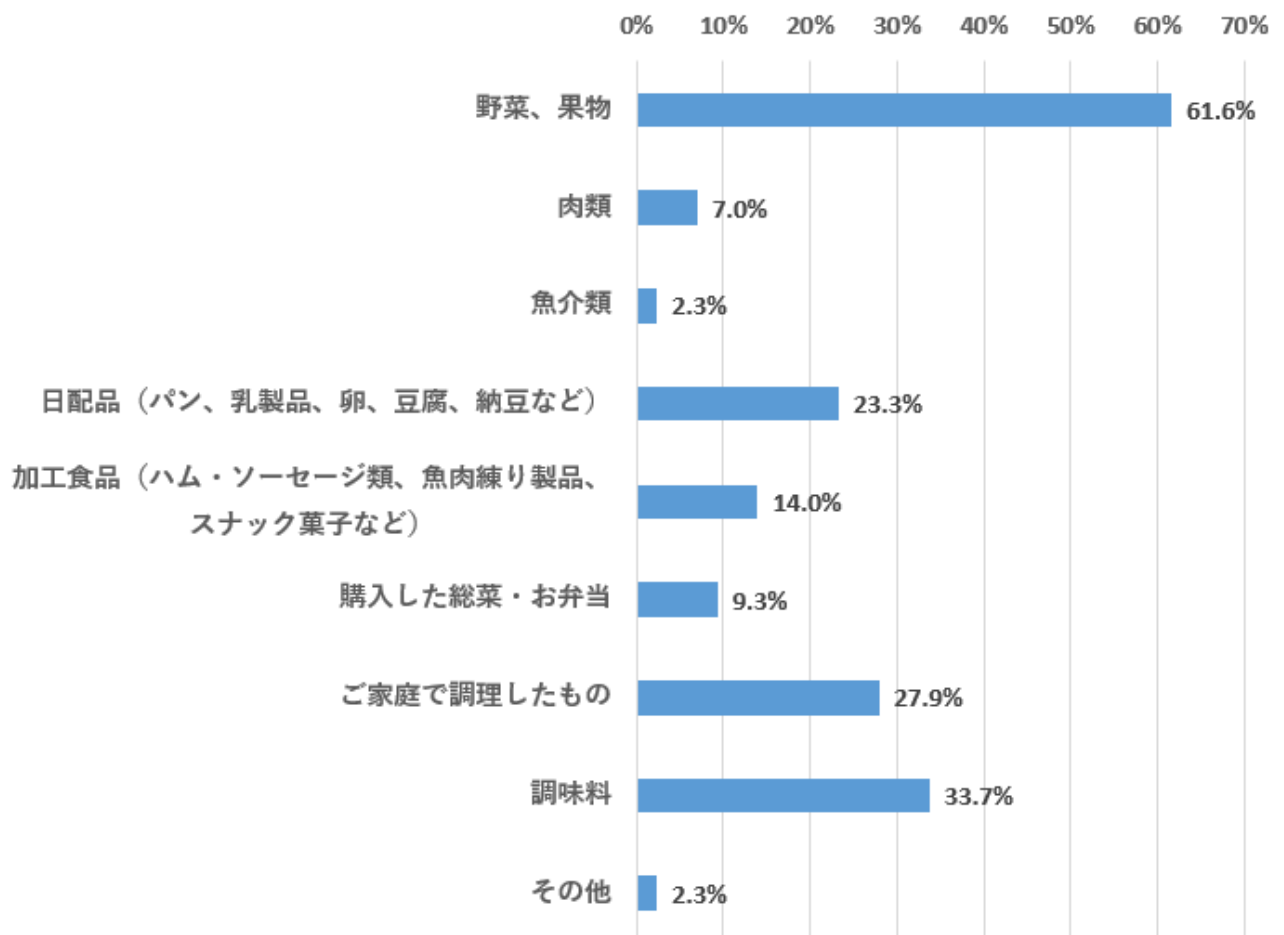
項目	回答数	%
食べ忘れによるもの	25	29.1%
料理の作りすぎによるもの	19	22.1%
食材の買いすぎによるもの	19	22.1%
好き嫌いによる食べ残しによるもの	15	17.4%
調理時の過剰除去によるもの	9	10.5%
保存方法が不適正によるもの	19	22.1%
消費または賞味期限切れ	48	55.8%
その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培した野菜の量が多い</li> <li>・殆ど捨てる食品はないと思います。</li> <li>・子供の食べる量は一定ではなく気分に左右される。他の家族の急な飲み会や食事会の開催</li> <li>・食べない貰い物</li> <li>・幼児が食べ残す</li> <li>・いただきもの</li> <li>・予期せぬ時に農家さんや家庭菜園やっている人から食材をもらう</li> <li>・味付け失敗</li> </ul>	8	9.3%



【4】問2で「全く発生していない」以外を選択した方へお聞きします(対象 86 人)

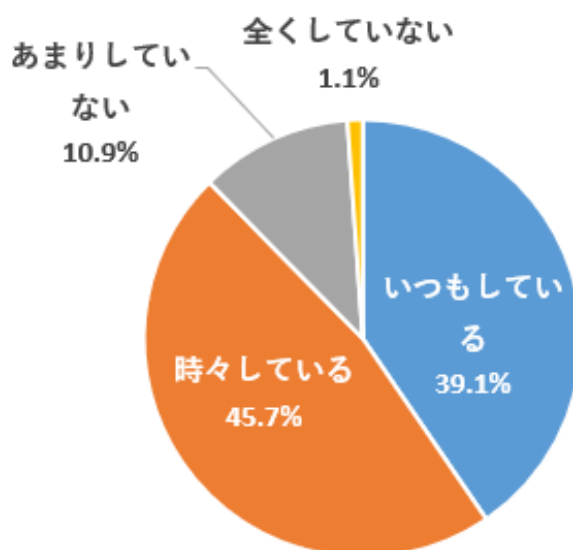
あなたのご家庭で処分(廃棄)することが多い食品はどのような種類ですか(複数選択可)

項目	回答数	%
野菜、果物	53	61.6%
肉類	6	7.0%
魚介類	2	2.3%
日配品(パン、乳製品、卵、豆腐、納豆など)	20	23.3%
加工食品(ハム・ソーセージ類、魚肉練り製品、スナック菓子など)	12	14.0%
購入した総菜・お弁当	8	9.3%
ご家庭で調理したもの	24	27.9%
調味料	29	33.7%
その他 ・食品の骨や内臓。 ・頂いたお菓子類	2	2.3%



【5】ご家庭で「食品ロス」を減らす取り組みをしていますか(1つ選択)

項目	回答数	%
いつもしている	36	39.1%
時々している	42	45.7%
あまりしていない	10	10.9%
全くしていない	1	1.1%
合計	89	

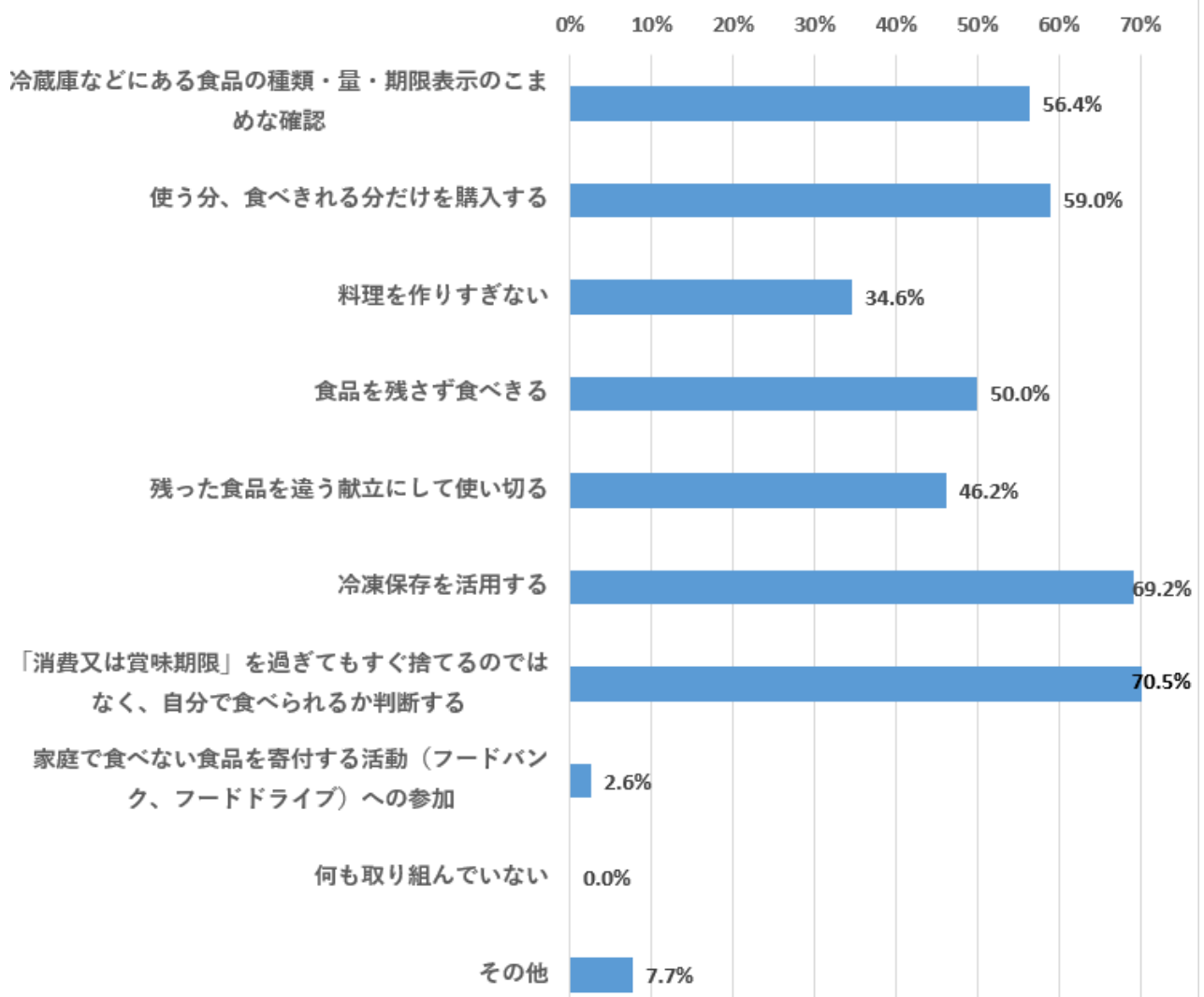


【6】問5で「いつもしている」または「時々している」を選択した方にお聞きます(対象 78 人)

あなたのご家庭では、食品ロスの削減に関してどのようなことに取り組んでいますか(複数選択可)

項目	回答数	%
冷蔵庫などにある食品の種類・量・期限表示のこまめな確認	44	56.4%
使う分、食べきれ分だけを購入する	46	59.0%
料理を作りすぎない	27	34.6%
食品を残さず食べきる	39	50.0%
残った食品を違う献立にして使い切る	36	46.2%
冷凍保存を活用する	54	69.2%
「消費又は賞味期限」を過ぎてもすぐ捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	55	70.5%
家庭で食べない食品を寄付する活動(フードバンク、フードドライブ)への参加	2	2.6%
何も取り組んでいない	0	0.0%

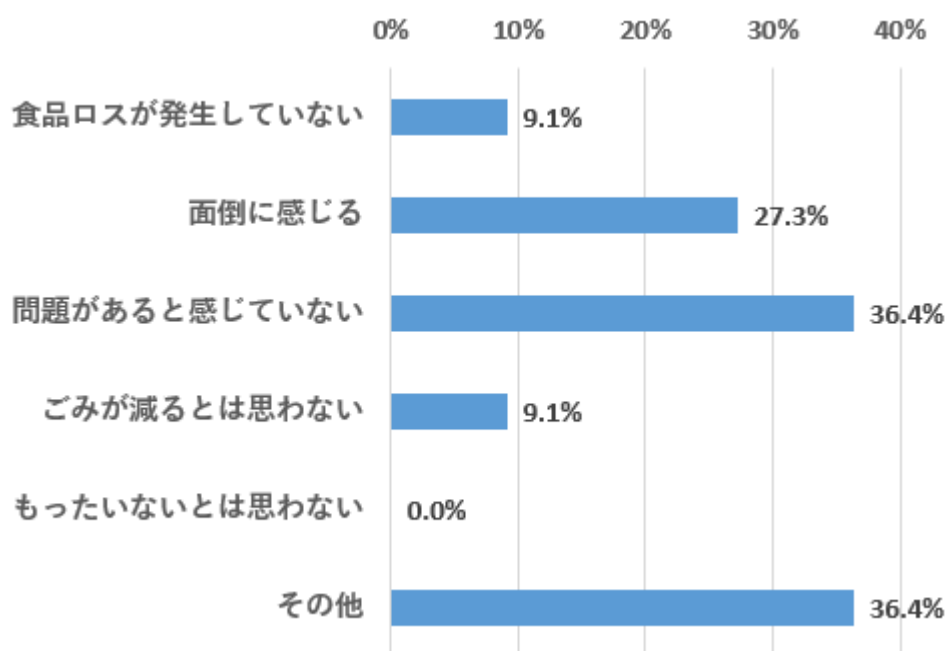
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児への教育</li> <li>・好き嫌いをせず食べる</li> <li>・保存食になるような物を作るようにしている。</li> <li>・作りすぎて余りそうな分は近くに住む両親に食べてもらいます。</li> <li>・生ゴミが出ない食品を購入している(冷凍カット野菜など)</li> <li>・(他の人にあげる)</li> </ul>	6	7.7%
---	---	------





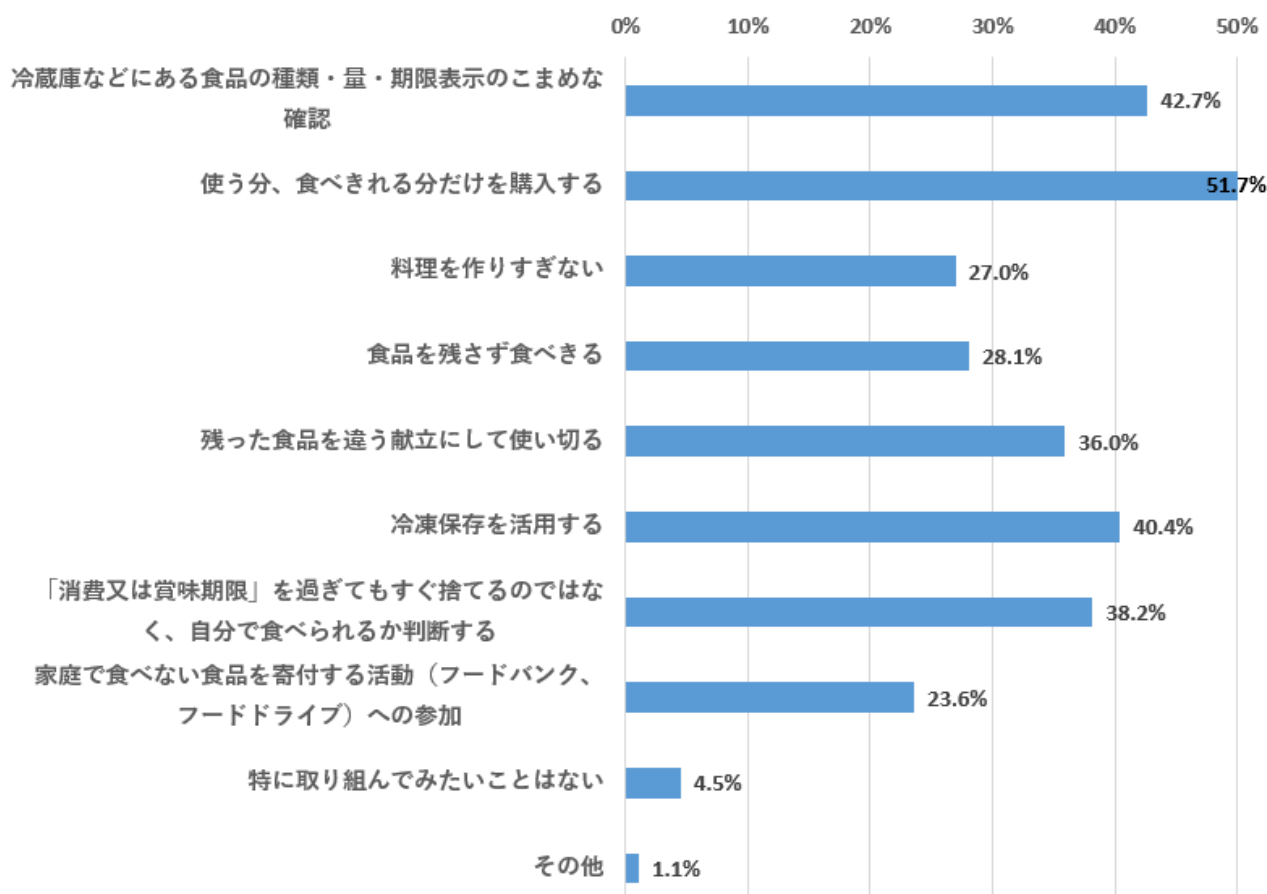
【7】問5で「あまりしていない」または「全くしていない」を選択した方へお聞きします(対象 11 人)  
 ご家庭で「食品ロス」を減らす取り組みをしていない理由を教えてください(複数選択可)

項目	回答数	%
食品ロスが発生していない	1	9.1%
面倒に感じる	3	27.3%
問題があると感じていない	4	36.4%
ごみが減るとは思わない	1	9.1%
もったいないとは思わない	0	0.0%
その他 ・勿体無いとは思いますが仕方ない ・それほどの量は発生していないので、これ以上減らすのは難しい ・極わずかなため ・妻の方針に口を出せない	4	36.4%



【8】あなたが、「食品ロス」を削減するために今後取り組んでみたいことはありますか（複数選択可）

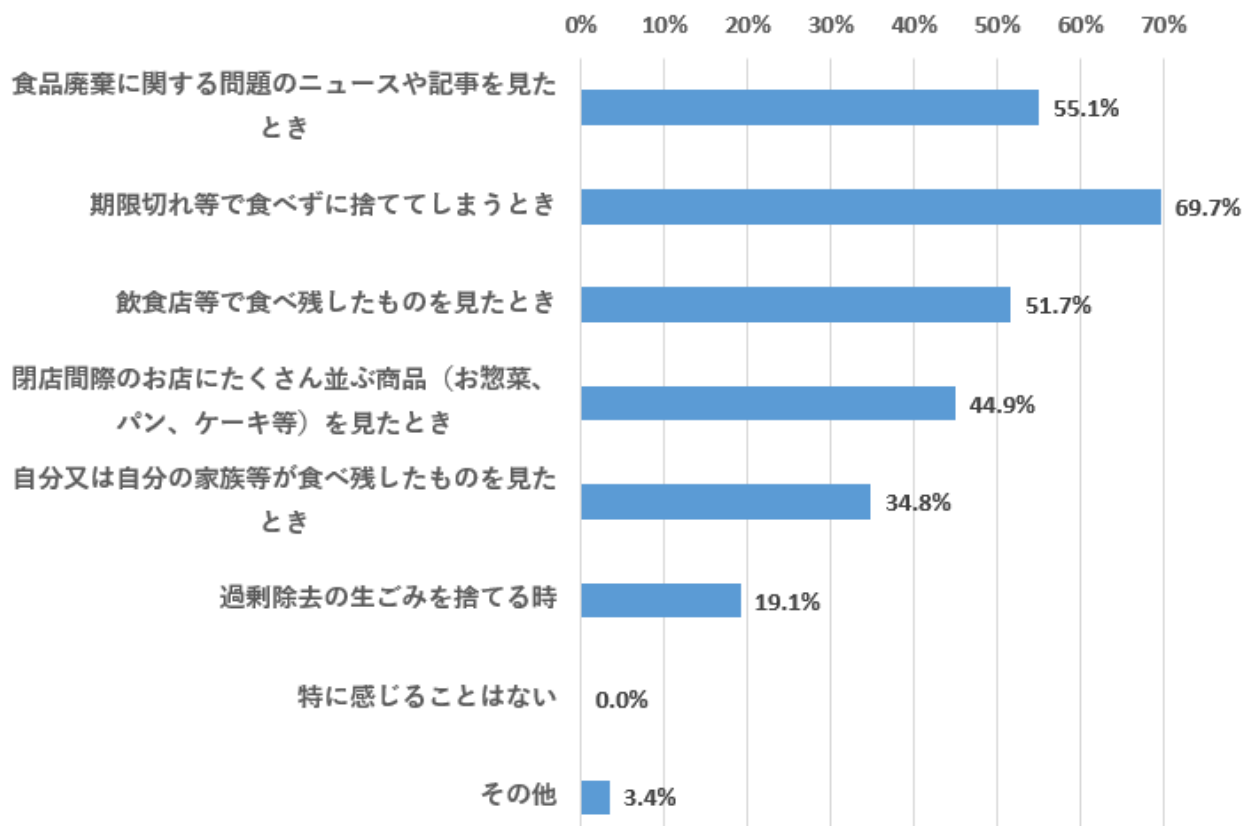
項目	回答数	%
冷蔵庫などにある食品の種類・量・期限表示のこまめな確認	38	42.7%
使う分、食べきれ的分だけを購入する	46	51.7%
料理を作りすぎない	24	27.0%
食品を残さず食べきる	25	28.1%
残った食品を違う献立にして使い切る	32	36.0%
冷凍保存を活用する	36	40.4%
「消費又は賞味期限」を過ぎてもすぐ捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	34	38.2%
家庭で食べない食品を寄付する活動（フードバンク、フードドライブ）への参加	21	23.6%
特に取り組んでみたいことはない	4	4.5%
その他 ・ICTを活用して冷蔵庫に入れる前期限がわかるように写真を撮って使用したら削除するなど	1	1.1%



【9】どんなときに、食べ物について「もったいない」と感じますか(複数選択可)

「過剰除去」とは食べられるところまで切って捨ててしまうことです

項目	回答数	%
食品廃棄に関する問題のニュースや記事を見たとき	49	55.1%
期限切れ等で食べずに捨ててしまうとき	62	69.7%
飲食店等で食べ残したのを見たとき	46	51.7%
閉店間際のお店にたくさん並ぶ商品(お惣菜、パン、ケーキ等)を見たとき	40	44.9%
自分又は自分の家族等が食べ残したのを見たとき	31	34.8%
過剰除去の生ごみを捨てる時	17	19.1%
特に感じることはない	0	0.0%
その他 ・大型店舗で食べ残しを見る時。 ・インスタ映えの為写真撮影のみで廃棄している人を見た時 ・食品を入手する金額が具体的にイメージできる時	3	3.4%



【10】「とよかわ食品ロス・トリプルゼロ!」の取組を知っていますか(1つ選択)

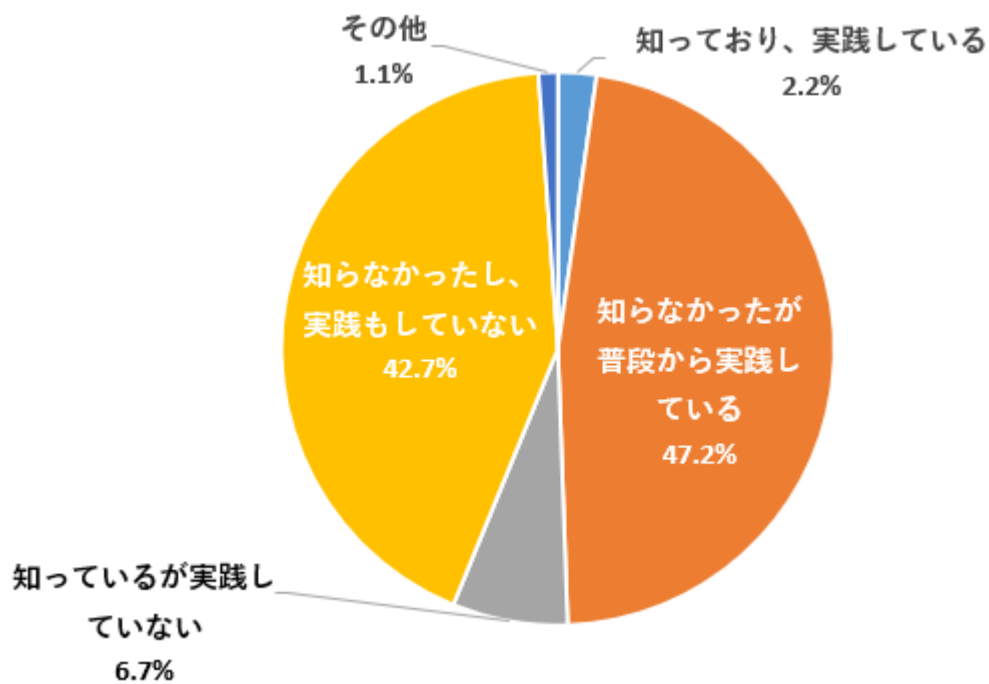
「とよかわ食品ロス・トリプルゼロ!」の取組

ゼロその1 毎月10日・20日・30日は冷蔵庫の中身をチェック!「0(ゼロ)」を意識します

ゼロその2 食べ残し・直接廃棄・過剰除去の「0(ゼロ)」を目指します!

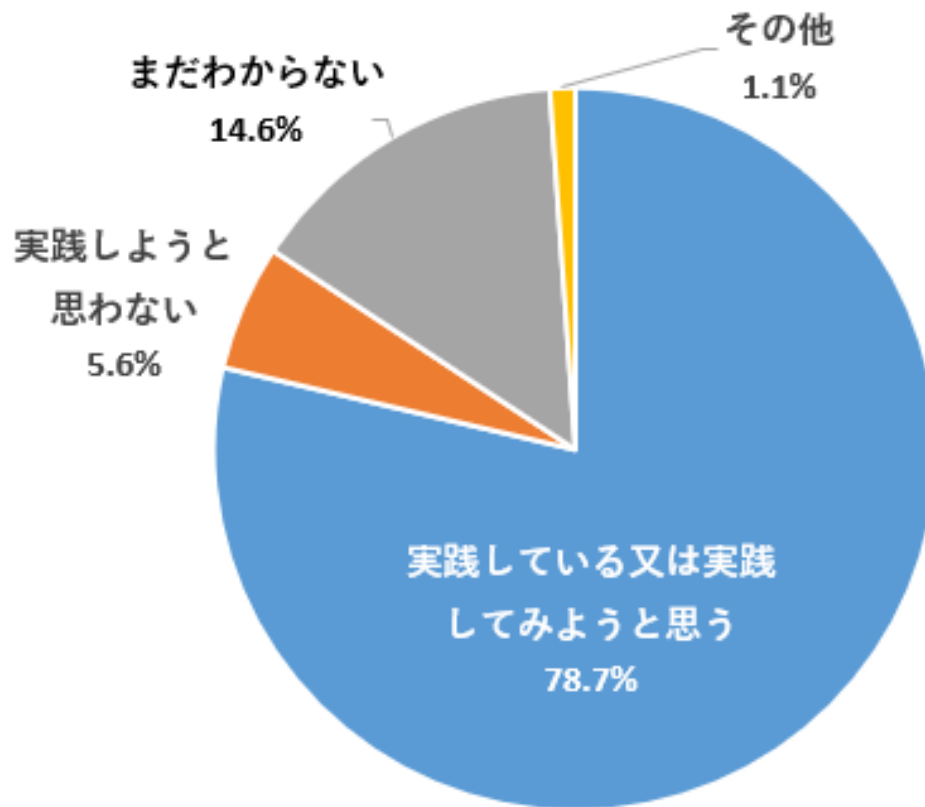
ゼロその3 買いすぎ(買物時)・作りすぎ(調理時)・注文しすぎ(外食時)の「0(ゼロ)」を心掛けます!

項目	回答数	%
知っており、実践している	2	2.2%
知らなかったが普段から実践している	42	47.2%
知っているが実践していない	6	6.7%
知らなかったし、実践もしていない	38	42.7%
その他 ・知らなかったけど、一部実践している	1	1.1%
合計	89	



【11】今後、食品ロスの削減に向け「とよかわ食品ロス・トリプルゼロ!」の取組を実践しようと思いますか  
(1つ選択)

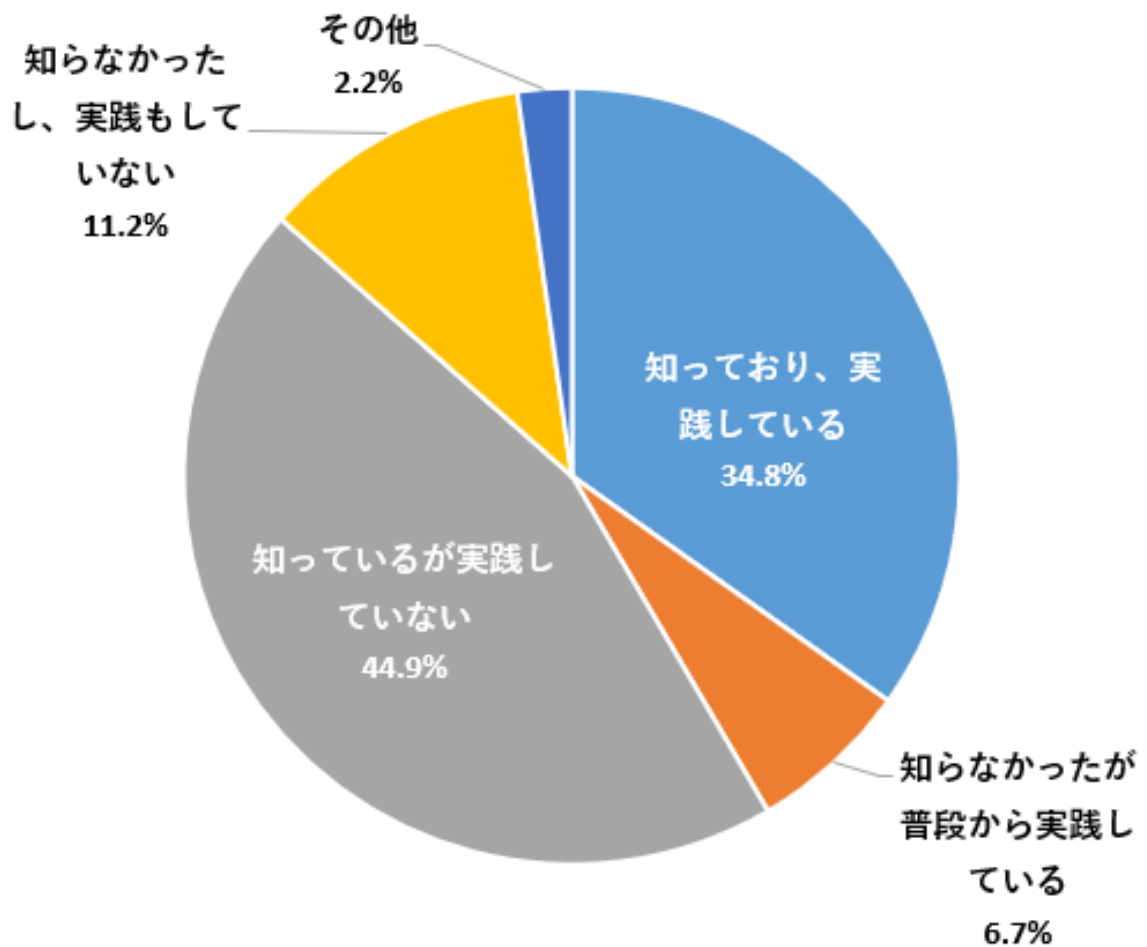
項目	回答数	%
実践している又は実践してみようと思う	70	78.7%
実践しようと思わない	5	5.6%
まだわからない	13	14.6%
その他 ・捨てるほど裕福ではないので、残さない	1	1.1%
合計	89	



【12】消費者庁、農林水産省、環境省で取り組んでいる「てまえどり」を知っていますか(1つ選択)

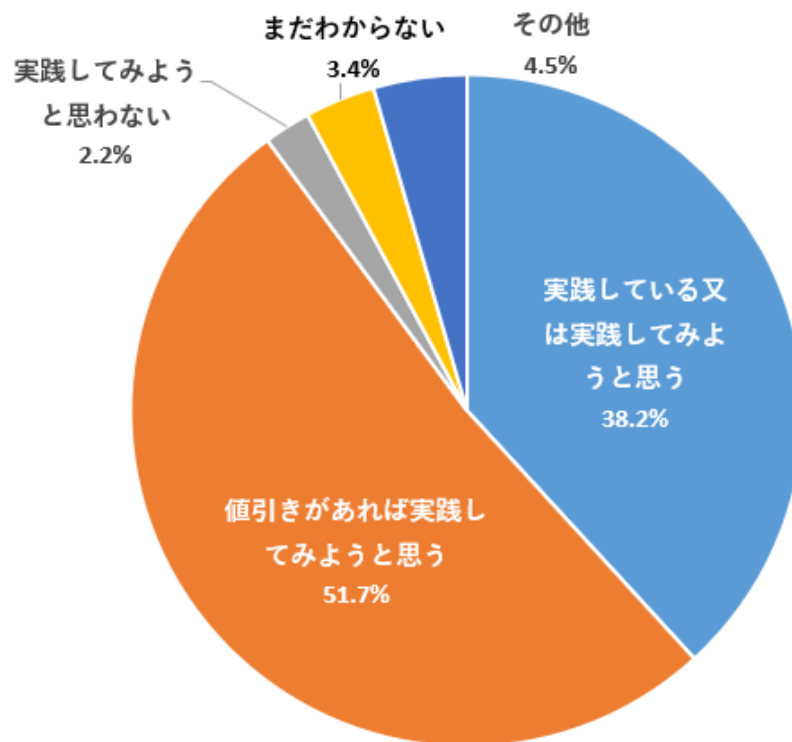
「てまえどり」とは購入してすぐに食べる場合に、商品棚の手前にある商品等、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ購買行動です

項目	回答数	%
知っており、実践している	31	34.8%
知らなかったが普段から実践している	6	6.7%
知っているが実践していない	40	44.9%
知らなかったし、実践もしていない	10	11.2%
その他 ・知っているが、使用時期を考慮してすぐ食べる場合は手前から、短い期間のストックには奥からと決めている。この場合、続けての買い物をしないため ・出来る時にしている	2	2.2%
合計	89	



【13】今後、「てまえどり」の取組を実践しようと思いますか(1つ選択)

項目	回答数	%
実践している又は実践してみようと思う	34	38.2%
値引きがあれば実践してみようと思う	46	51.7%
実践してみようと思わない	2	2.2%
まだわからない	3	3.4%
その他 ・賞味期限内に使いきれそうであれば、実践してみたい。あと、値引きがあると、取る動機が増すと思います ・時と場合によって、実践したい ・物による ・できるだけ実践したい	4	4.5%



【14】食品ロス削減に向けたご意見がありましたらお聞かせください

学生のころ、食べ放題を実施している飲食店でアルバイトをしていました。そのときから食べ残しについては自分のなかで許せない気持ちがあり、今でも頼みすぎや食べ残しは外でも家でもしないようにしています。知人からもらう食べ物のお土産等よく廃棄してしまうことがあり生産者の方にも申し訳なく思います。お土産なども相手の消費ペースを考えて購入しようと思いました。最近できたイオンでよく買い物をするのですが、消費期限がまだまだ先なのに割引シールが貼ってあり、すごくありがたいです。

特になし

てまえどりは、夫がコンビニのおにぎりをてまえどりしたらお米がパサパサで、それ以来、全ての商品において、てまえどりをやめた。同じ値段なのにてまえどりをすることによって不具合が生じるなんて許せない。コンビニのおにぎりがパサパサだった頃より前はてまえどりしていたが、今は絶対に絶対に絶対にしない。

私は、節約からもあります。日頃から食品等値引きをしている物もよく購入します。賞味期限内に食べきれなくても、自分の匂いや味で判断し、期限が過ぎても何の問題もなく食べる事ができますが、私の友人は賞味期限が過ぎるとすぐに捨ててしまうそうです。なんて勿体ないのだろう?と心が痛みます。私は、食品に関して、作って下さった方々の大変さや苦労を考えると捨てる事なんてできませんし、世界中で飢餓で亡くなっている方々の事を思うと無駄にはしてはいけないと思います。小さい頃から、そういった教育も必要なのではないかなあと思います。

適量で、小分けしてあると買いすぎなくて、使い切れれると思う。量り売りがあれば良い。衛生面を考えて、店員さんが量り売りして欲しい。メニューを決めて使う材料だけ購入すれば良い。

閉店時間近くになると割引シールを張り始めるのを見計らって買い物に行く時があります。家計も助かります。フードロスにも貢献。自己満足しています。

家庭よりも飲食店やスーパーの食品ロスの方が顕著なのではないか。調べてないのでなんともいえないが、豊川市の飲食店やスーパーの食品ロス削減に向けて動いたほうがいいのではないかと(市と企業のコラボ)

家庭で食品ロスが発生しているが、それほど量が多くない為、減らすのはなかなか難しい様に思います。どこで発生している食品ロスが多いのか情報配信して、ロスが多いところを意識して対策するのが良いと思いました

ロス削減することにより、お金の節約にもつながるから、実践するべきだと思う。

最近ではコンビニエンスストアでも賞味期限が近いものの価格を値下げしているところもある。そうした取り組みをしているお店は企業努力でフードロスに取り組んでいると思うが仕入れたものがどれだけ賞味期限内に売り切ることが出来るかは難しい問題かと思えます。各店簿においてAI技術を活用して仕入れと販売のバランスが取れば良いと思います。

フードバンクやフードドライブを日曜日の資源回収のように定期的に行ったらいいと思う



豊川は野菜や果実が豊富に生産できていますが、お店に売っているのは形の良いものばかりで、形の悪いものは捨てられてしまうのではないですか？もっと形の悪いものや色の悪いものも農協などで売って欲しい。

もっと少量販売の店が増えたら良いと思います。どこかでは進められているとは思いますが冷凍技術以外にも長期保存する為の家庭で簡単に出来る方策の研究開発及び実用化が必要だと思います。

主婦目線から、スーパーで買い物をする時は、新鮮さや賞味期限の長い物を選ぶため、「てまえどり」は現実的ではないと思います。それよりも、家庭では「買いすぎない、作りすぎない」ことが大切だと思います。市民へのPRについては、たくさんの項目を謳っても、年配には伝わりにくいかと思いますので、的を絞って伝えた方が分かりやすいかもしれません。

惣菜など捨てるなら安く値引きして在庫ゼロにするなど、気配りは必要だと思います。人の買うものだから捨てるでも批判はできないけれど、金銭的に厳しい家庭環境の人は捨てないと思います。

食べられるだけ 買い物メモ等しっかり実践 残った食材は他の料理に使う 冷蔵庫は八分目収納心がける。

各自、必要以上に買い過ぎないを実践したらいいと思う。一番早い解決策かとも思う。

今の時代、食べ物に困ると言うことはよっぽどないと思います。日本は衣食住に満たされているので、過剰摂取しないように日頃から気をつけようと思います。また、スーパーなどで食品ロスの食品を見かけた際は買うようにしています。北海道では熊のどんぐりがなくて困っているのに、人間は贅沢だと思います。北海道にもっと熊のどんぐりを植えてほしいと思いました。人間として恥ずかしいです。熊が悪いのではない。対策をしない人間が悪い。それに、食べ物も粗末にしている。おかしい話。だと思いませんか？どんぐりの種をまくだけで、どんぐりの木は強いのですぐ育ちます。もっといろんな事を大切に生活してほしいと思います。そうは思いませんか？みなさん。

「食品ロス税」を思いつきました。(家庭分は計算が難しそうだけど)

飲食店でバイトをしていたとき、期間切れで廃棄するものを 持ち帰って食べたいと思った ことが多くある。決まりで持ち帰ったりはできなかったが、ロスを減らす対策と合わせて、どうしても残ってしまった場合は持ち帰ってもよいようなルールがあるとよかったと思う。

お店にいろいろ残らないような取り組みをして欲しい

牛乳を誤って夏に常温で保管してしまったことがありました。その時はもう食品として消費ができなかったのもので、たくさん調べて牛乳風呂をすることになりました。

ロスさせるつもりはなくても、こういう事が起こったときにどんな対応をするか、どんな対応ができるか考えていくこともフードロス削減につながるのではないかと思います。

二人暮らしで少量の野菜を買いますが、どうしても日にちがたってカビが生えて食べられなくなってしまいうものもあります。対策をしても食べられなくなった食べ物について、何か代わりにできることはないのでしょうか。そういったところを、知恵としてアイデアとして教えてもらえる機会があると嬉しいです。

フードバンクへ参加したくても豊川ではどこでやっているか分からない。少ない量だと豊橋まで出向くのは躊躇する。豊川で少量でも気軽に持っていける場所があれば教えてほしい。

野菜や牛乳の廃棄をよくニュースで見かけます。物価高の昨今では節約、食品ロスは嫌でも意識し取り組みます。個人個人の意識はもちろん大事ですが農家、酪農家さんへの補助や学校給食等行政の取り組みを県や市の単位でスピーディーに動いて欲しいです。豊川ゆたかで何か変わったか？今はそんなところにお金をかけている場合ではないと思います。本当に苦しいところや必要なところに税金が使われるようにしていただきたいです。

野菜の皮など、いつもは捨ててしまいがちな物を使ったレシピを教えてほしい。野菜やフルーツの長持ちする保存方法やなど広報に載せてほしい。

いつも思うのは、「てまえどり」はいいが、手前の商品と、奥の商品の消費賞味期限の日付の差が、あまりにもあれば(3日以上)、やはり、人は、てまえどりはしないものです。胃腸の弱い人もいるかもしれないから。その辺は、スーパーが、考え、対策を取る方が良くと思う。

「豊川食品ロス・トリプルゼロ」も、各スーパー等、店にアピールしてもらい、決めた日に買い物したら、ポイント倍にするとか、何か良い事をした方がいい。

なぜなら今は物価高で、誰もが安価な食品を求めているし、見切り品も、皆、真剣に吟味して、購入しています。あまり食品ロスだけを推進すると、かえって反感買うかと思われれます。

私はなるべくロスが無いように買い物や料理をしていますが、どうしても頂き物は自分の好みでなかったりする場合、食わずに捨てることになってしまったりするので、そういうものを食べてくれる方に渡るようにしないといけないなあと思いました。特に子どもたちにお菓子を頂くことも多いのですが、好き嫌いもあるので、食べきれなかったり食べ残したりがあるともったいないなあと思っています。近くにフードバンクがあれば子どもたちと一緒に活用したいなあと思いますが、そのような情報が入ってこないの、もっと身近に広まればいいなあと思っています。

スーパーなどお店、事業の捨てられてしまう食品を見てもったいないと思う。家庭での食品ロスや、残すことに罪悪感がない人もいて、改善したらいいなとおもう

てまえどりの事は知っていますが、まとめ買いをする為、つい新しい物を取ってしまいます。難しい問題だと思います。

食べ放題の店が増えているが、美味しい料理を適量食べたいと思う。

消費・賞味期限間の食品が有効に利用されている例も多くあることと思います。市民が参加しやすい例を、具体的に、広報や市ホームページなどで紹介してもらえると、少しでも食品ロスにつながるのではないのでしょうか。

世界中で見ると飢餓に苦しんでいる国もあるのに食品ロスをみるととても悲しい気持ちになります。食品を大切に頂く、食べる事ができる感謝の気持ち忘れず食品ロスは無くしていきたい。一人一人がもっと食品ロスをなくすよう意識づけが必要だと思います。豊川市でもイベント時に啓蒙活動をお願いしたいです。

余分な物は買わない。

なし

必要な分だけ食品を購入することを続けていきたいと思っています。

また、とよかわの「トリプルゼロ」のとりにくみは、今回初めて知りました。期限切れになることは今でもあることなので、10.20.30日と確認する習慣を家族皆で共有し、まずははじめてみたいと思います。

閉店2時間前から食品の値引き販売をしてロスゼロを目指す

商店から食品ロス廃棄の場合の塵収集袋の色を変えて市民が見ても分かるようにする、出来れば店の名前も書く

食べられるのに廃棄してしまうのは大変もったいないと思います。自宅での残さない、できるだけ廃棄しない心がけも大事。消費期限の管理も大事。

また、外食や給食等残ってしまうものを食べられるうちに工夫して何か利用できるとよいと思います。

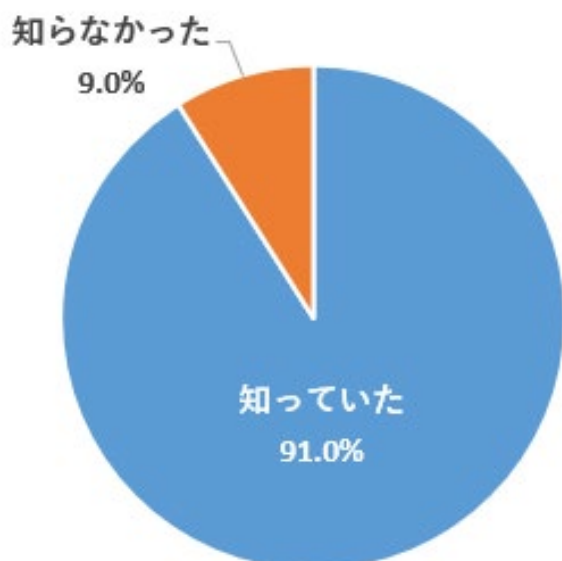
例えば、うなぎ、クリスマスケーキ、おせちなどシーズンのものが大量にスーパー惣菜コーナーになりますがみなさん想像買いません。物価高ですから。残ったものがすべて裏動線で廃棄されているのです。本当にもったいないです。こう言ったことがないように予約注文や店頭で並べる数を減らして欲しいものです。

できれば菓子類などは、子ども会や福祉施設などに寄付など社会全体が良くなるように取り組んで行けたら良いのに、と常々思っている。

#### 【15】ペットボトルのラベルをはがして出すことを知っていましたか(1つ選択)

豊川市では、ペットボトルのより高品質なリサイクルを行うため、令和4年4月1日からペットボトルを資源として出される際にラベルはがしをお願いしています。

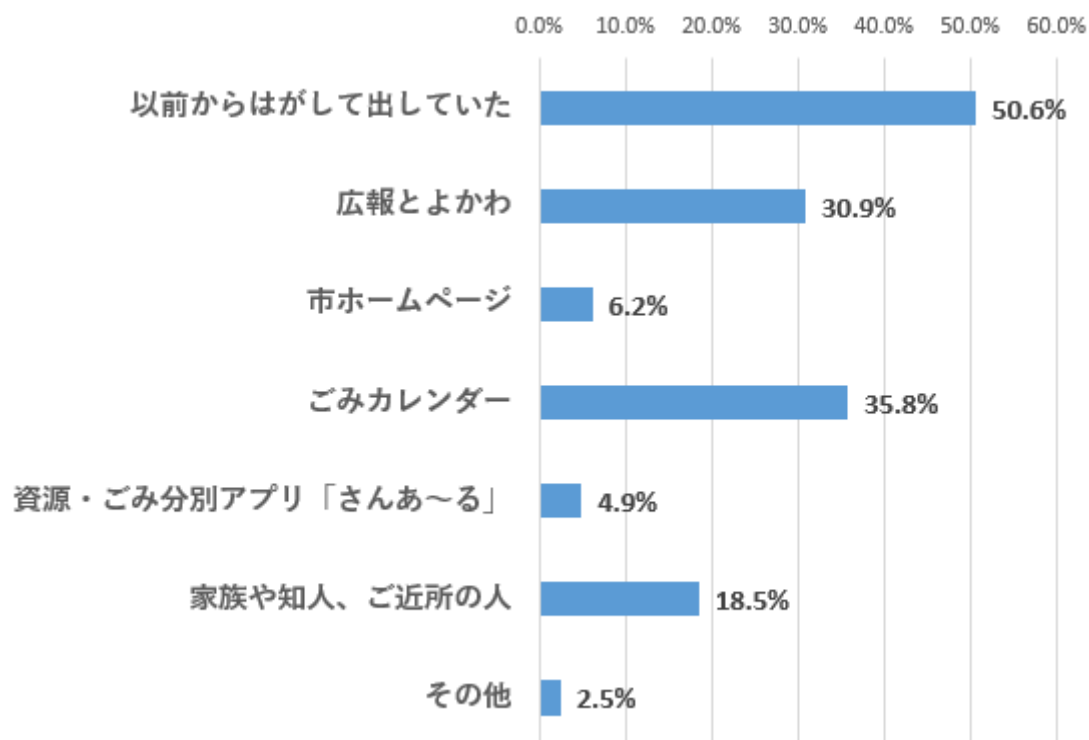
項目	回答数	%
知っていた	81	91.0%
知らなかった	8	9.0%
合計	89	



【16】問 15 で「知っていた」を選択した方にお聞きします(対象 81 人)

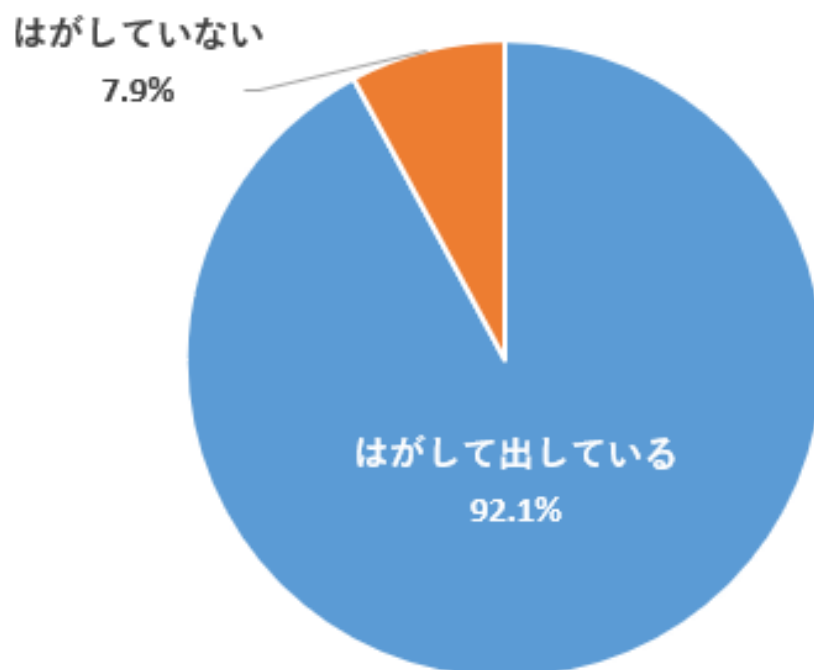
ペットボトルのラベルをはがして出すことを何で知りましたか(複数選択可)

項目	回答数	%
以前からはがして出していた	41	50.6%
広報とよかわ	25	30.9%
市ホームページ	5	6.2%
ごみカレンダー	29	35.8%
資源・ごみ分別アプリ「さんあ〜る」	4	4.9%
家族や知人、ご近所の人	15	18.5%
その他 ・子供の学習発表 ・子供の学校	2	2.5%



【17】ペットボトルのラベルをはがして出していますか(1つ選択)

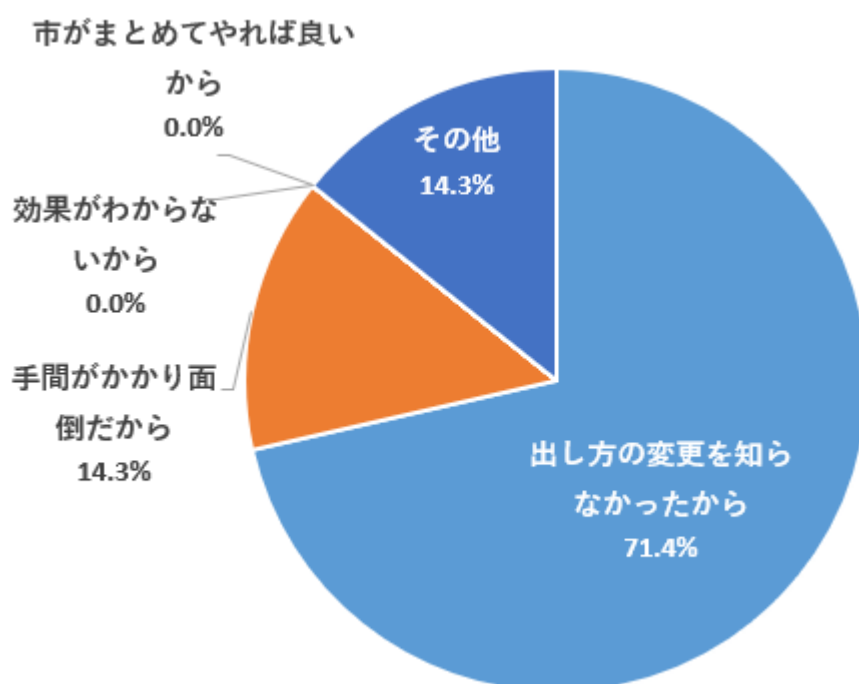
項目	回答数	%
はがして出している	82	92.1%
はがして出していない	7	7.9%
合計	89	



【18】問 17 で「はがしていない」を選択した方にお聞きします(対象者 7 人)

ペットボトルのラベルをはがさない理由は何ですか(1 つ選択)

項目	回答数	%
出し方の変更を知らなかったから	5	71.4%
手間がかかり面倒だから	1	14.3%
効果がわからないから	0	0.0%
市がまとめてやれば良いから	0	0.0%
その他 ・燃えるゴミに入れるから	1	14.3%



【19】ペットボトルのラベルはがしに関してご意見がありましたらご記入ください

<p>ペットボトルのラベルの分別の意味がよくわかっていません。リサイクルの過程について知りたいなと思います。</p>
<p>特になし</p>
<p>ラベルが剥がしにくいのもあり面倒だが、ご近所の目があり剥がしている。</p>
<p>ペットボトルのラベルはがしの事を知らない方がまだまだ沢山いらっしゃると思うので、もっとお知らせした方が良くと思いますが、たぶんそういう方は、広報等はあまり目を通さないのかもしれないので、どう言う方法なら分かって頂けるのかな?と悩みます。又、ごみ収集カレンダーにはラベルはがしの事は書いてありますが、もっと目立つようにした方が良くと思います。</p>
<p>最近多くなってきたけど、ラベル無しの飲料水があるのでめんどくさい人はラベル無しを購入すれば良い。ラベル自体が可愛いイラストで剥がしてとっておきたいラベルなら、みんな欲しくて無意識にラベル剥がすかも。</p>
<p>ペットボトルによってははがしにくい物もありますが、これからも協力したいと思います。</p>
<p>ラベルも石油化学製品だと思うので、なにかリサイクルに使えるのではと思う。燃えるゴミとして捨てている方がいいのかなと思う</p>
<p>実践しているし、ゴミ収集の袋に入っているペットボトルは剥がれているので、みんな実践出来ていると思います。が、自販機や、コンビニなどの回収 BOX は、誰かやってくれているのかな?と疑問に思いました</p>
<p>最近ラベルが剥がしやすい商品が多いので楽になったが、コンビニ等では剥がして捨てている人をほとんど見かけない。コンビニ等ではラベル剥がしに別の労力をかけているのがあるいはリサイクルせず産廃として捨てられているのか疑問です</p>
<p>ラベルを剥がさずに出している人が多いので、回収場所に表示するなど、もっと周知した方がいいと思う</p>
<p>ラベルは剥がして出していますが、潰して出したほうがいいのかどうか微妙にわかりません。イオンで回収してくれるものは、潰さないですし、市の回収は皆さん、潰す人潰さない人バラバラです。以前はキャップも回収していたのに、いまはしてないのでしょうか?</p>
<p>ペットボトル自体も剥がしやすいものになっていますし、特に不便に思いません。</p>
<p>メーカーによって、剥がしにくかったりするので、簡単に剥がせるといいと思う。</p>
<p>ペットボトルのラベルは剥がしやすくなっているものが多く剥す時の手間を感じないのでこのままの出し方で問題ないと思う。</p>
<p>簡単にできるので必ずやったほうが良い</p>
<p>豊川市はラベルをはがさなくていいと、ずっと思っていた。 数ヶ月前に聞いて知ったが、もう少しわかりやすい方法で知らせて欲しい。 回覧なら見落とししないと思っているが、気が付かなかったようですね。 ラベルがあるとリサイクルに余分な費用がかかると聞いたので、ラベルはがしはいいと思います。</p>

剥がすことで、手間が省け、リサイクルに貢献しているなら、大いにやるべきだと思います。もっと、物を大切に、ある物を大切に使うってほしいと思います。自然破壊をしているのは人間。山に木をもっと植えてください。川の川底の堆積した砂を採ってください。洪水も少なくなると思います。新しい物を作るばかりでなく、ある物を大切にしてください。ペットボトルも大切な資源です。物を大切に。

ラベルレスなら資源ゴミにできる(モチベ的に)

今後もラベルはがしは続けていきます

ラベルレスボトルがもっと普及してほしい。

めんどくさいから、ラベルレス商品の購入を検討したいが、店舗で見かけないのが残念

剥がせないものはそのままいいと書かれていましたが、分別の際に、ラベルの剥がれなかったペットボトルと、剥がしたペットボトルとゴミに出すネットを分けなくてもよいのかな？といつも思ってしまいます。また、剥がしたラベルやキャップは可燃ごみとなっていますが、他に分別して使い道はないのでしょうか。小学生のころ、エコキャップ運動をしていたので、そういった取り組みの一貫としてなにかできないのかと考えてしまいます。

広報などをこまめに読んでいる人ばかりではないので、ゴミ捨て場でのお知らせの方が目に付いて周知しやすい。

ラベルを剥がしたくなるような工夫があるといいと思います。

剥がしやすくしてほしい ハサミがなくても指でできるように

剥がす場所がありますが、老眼なのでもっと分かりやすく表示してほしい 剥がす所を探します

ラベルをつけなきゃいいと思いますが。紙の節約にもなる。その辺は、メーカーの知恵と対策かと。

私が小学生だった頃は、たしかラベルは剥がさずに出すようにと社会科見学のとときに言われた覚えがあります。それは剥がす作業をする方の仕事がなくなるからだと教えてもらいました。

今でもそういう考えの方が多少いるかもしれません。

まだゴミの日に見ても、キャップやラベルが付いたままのペットボトルをよく見かけますが、もう少し周知が必要なのかなと思います。

小学校でも授業で豊川市の分別方法についてやるといいですね。

あと、ペットボトルはつぶして、缶はつぶさないとありますが、女性だとなかなかつぶせないペットボトルもありますし、物によってはつぶしても元に戻ってしまいます。

商品によっては、とても剥がしにくい物が有ります。途中で諦める時もあります。

ラベルを貼っていない飲料が

もっと増えると良いと思う。

効率よくリサイクルする為に必要であることを広く啓蒙活動などお願いしたいです。地球は一人一人が意識して守るべきだと思います。ラベルはがしは手間ではないです。知らない人、意識してない人が多い。

特になし



ラベル不要、直接印刷してほしい。

資源ごみを捨てている時にまだ剥がしていないものを見かけます。知らない方もまだまだ多いのかと思いました。

引き続き、とよかわに住む方が周知できるよう広報等で案内を続けていくことが大切だと思いました。

面倒だが、当然すべきことだと思う。以前とルールが変わったせいか、剥がしてない人もいる。

ラベルが剥がしにくいメーカーがありますので、JISなどで基準統一してほしいと思います、

最近は無ラベル等のボトルもありますが、中身が分かりにくい場合もあります。

ボトル自体にラベル無しでも中身が分かりやすく印刷表示できるとはがす手間が省けてゴミも減りいいと思います。

ゴミ出しに行くとラベルついたままのペットボトルあり

まだ浸透してないと思うので

もっとたくさんの人に知ってもらえる機会があると良い。

最初からボトルにラベルを貼っていない商品が出始めていますからそういうものを選んで購入しています。飲料メーカーがそれが当たり前になれば消費者も、そういう認識になるのではないのでしょうか？主婦の考えがいつか実現して社会全体が良くなるといいなあと考えています。